

ここ数日、ドイツのテレビでもオリンピックの話題が出てきました。いよいよオリンピックを目前にして、如何お過ごしでしょうか。私たちの教会では、全ての人が様々な事から守られるようにと心併せてお祈りしております。

さて、私が住んでいるドイツ西部では7月14~15日にかけて、集中豪雨により川が氾濫し堤防が決壊して多数の犠牲者が出ています。日本や欧州内より、多くの方々から安否確認メールを頂き、温かなお気遣いが身に染み入りました。心から感謝申し上げます。ご心配をおかけしましたが、私の住まいの地域はライン川から離れている為に特に被害はなく（地下室に水が流れたお宅はありますが）、又、教会の方々の居住地域も守られました。しかし現在災害の只中におられる方々、犠牲になった方々のために、どうぞお祈りをお願いいたします。

尚、この災害は地球温暖化による異常気象が原因だと指摘されています。夏でも涼しい筈の欧州がここ数年、気温が40度迄上昇していたので頷けます。気候を守る政策を加速する必要があるという声明も出ているので、即、行動を起こすドイツ政府に期待したいものです。

この災害により交通機関も深刻な影響を受けています。7月28日から「欧州キリスト者の集い」の集会在、フランス・ストラスブールで開催されます。私は説教のご奉仕があるので、何としても行かなくてはなりません、鉄道の復旧どころではない状況です。主の最善をお祈り頂けると幸いです。

さて、スカイプで行っていたママたちの集会は、6月末には顔を合わせて行うことができ、共に再会を喜びました。私はその夜、興奮のためか1時間毎に目が覚めてしまいました。更に、7月4日には、今月末に日本に本帰国されるご家族の歓送礼拝のために、1年振りに教会に集まりました。子どもたちが多い事と、感染対策の為に、当初は野外礼拝を予定していましたが、雨のために会堂に変更しました。その為に演奏家であるご夫妻の最後の演奏をお聴きすることができたので、雨は主のお導きだったと感謝をもって締めくくることができました。蒔かれた種がいつの日か実なることを神様に期待して・・・



感動の再会

6月にコロナ感染予防のための規制が一気に緩和されたので、1年半振りに顔を合わせたママの会



1年振りの会堂で、歓送礼拝

★写真を撮るために、一瞬、マスクを外して・・・

現在も会堂内はマスク&ソーシャルディスタンスの規制はあります。



演奏のプレゼント

日本に本帰国される音楽家による
ヴィオラとピアノによる最後の演奏